

平成 24 年 5 月 8 日、周南市大津島内の耕作放棄地へ県有放牧牛を貸し出しました。

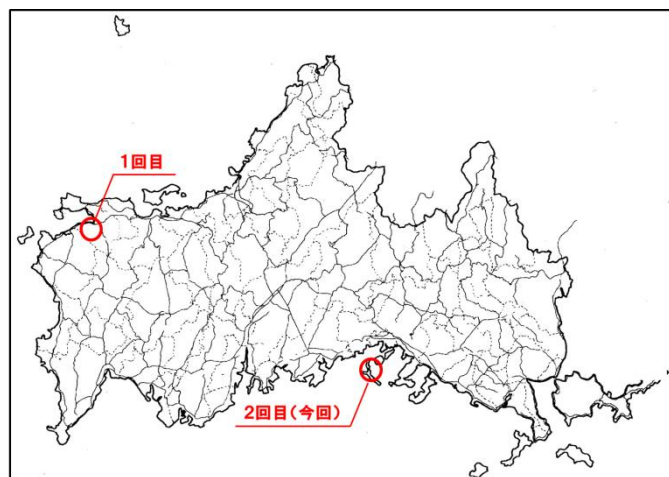
大津島での山口型放牧は、島の活性化に取り組んでいる「島おこし隊員」3名が中心となって進められており、昨年度の放牧終了後に牧草の種子をまいたり、残った雑木を撤去するなど、今回の放牧に向けた準備が行われてきました。放牧牛は、島に到着後、地元の皆さんから大歓迎を受け、また耕作放棄地に放されるとすぐに草を食べ始めました。

畜産技術部（畜産試験場）では、新たに放牧を始めたい方が牛を用意できない場合、山口型放牧グループの繁殖牛を貸し出す「レンタカウ」の取り組みを行っています。今回の貸し出し牛は、昨年度も同島で活躍した放牧経験豊富な黒毛和種雌牛2頭です。

今後も引き続き「いつでも」「どこでも」「だれでも」「簡単に」をモットーに、島嶼部を含む県域での山口型放牧への取り組みを支援していきますので、「新たに放牧に取り組みたい」などのご要望がありましたら、当部やお近くの農林事務所畜産部までご連絡ください。



放牧の様子



当部の貸出実績（平成 24 年度）